

## 研究業績

- ・プロポフォールが皮下漏出した症例

手島千陽、深山治久 他（鶴見大学 歯 齒科麻酔学）

日本歯科麻酔学会雑誌（Journal of Japanese Dental Society of Anesthesiology）

巻： 33 号：4 ページ：610 発行年：2005

- ・脊硬麻後の PDPH 発生に関する要因についての検討

手島千陽、増田純一 他（けいゆう病院麻酔科）

神奈川医学会雑誌（Journal of the Kanagawa Medical Association）

巻：33 号：2 ページ：236-237 発行年：2006

- ・ Psychoactive Agents May Affect Swallowing Function In Elderly People. （向精神薬は高齢者の嚥下機能に影響を与える可能性がある）

TEJIMA C, KIKUTANI T et al. Nippon Dental Univ., Tokyo, JPN

Program and Abstracts of Papers. Annual Meeting. Japanese Association for Dental

Research. 卷：59th ページ：86 発行年：2011

- ・在宅療養高齢者における向精神薬服用と嚥下機能との関連

手島千陽、菊谷武 他（日本歯科大学大学院 生命歯学研究科 臨床口腔機能学）

障害者歯科（日本障害者歯科学会雑誌）

巻：32 号：3 ページ：200 発行年：2011

- ・経管栄養患者の栄養摂取レベルと嚥下誘発試験との関連

手島千陽、菊谷武 他（日本歯科大学大学院 生命歯学研究科 臨床口腔機能学）

障害者歯科（日本障害者歯科学会雑誌）

巻：33 号：3 ページ：287 発行年：2012

- ・嚥下内視鏡検査時に行うチャンネル付き内視鏡感染予防シースを用いた簡易嚥下誘発試験

の検討

手島千陽 菊谷武 他 (日本歯科大学大学院 生命歯学研究科 臨床口腔機能学)

日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会抄録集(web)

巻:17<sup>th</sup>/18<sup>th</sup> ページ : 2-E-2-1 発行年 : 2012

- Application of simple swallowing provocation test with fiberoptic endoscopic evaluation of swallowing in a cross-sectional study.

Chiharu Tejima, Takeshi Kikutani et al. Nippon Dental Univ., Tokyo, JPN

BMC Geriatrics 15, Article Number:48(2015)